



霞城コンパス

進路情報 第25号 令和3年3月5日発行



◆在校生の皆さんへ

今年度最後の定期考査も終わりましたが、どうだったでしょうか。先日卒業式を終えた卒業生の姿を見て、自分の進路や将来のことに思いを馳せた人も多いと思います。次年度卒業予定者の諸君は「次はいよいよ自分の番だ」と気持ちを引き締めているでしょうか。

～ 3月の過ごし方 ～ < 生活リズムを乱さない >

無事に進級できる人にとって、3月は終業式・離任式以外は登校しない期間です。3月は長い休みだと喜んで遊ぼうと思っているとしたら、それは大きな間違いです。実はこの3月の過ごし方は非常に大事なのです。この3月をどう過ごすかで、次年度のスタートに大きく影響します。

登校日は生活のリズムを整えやすいのですが、休みの日は自分で意識をしないと夜遅くまで起きていたり、朝遅くまで寝ていたり和生活のリズムが乱れやすくなります。土日だけであれば立て直しは比較的容易ですが、これが長期休みになると、学校が始まった時にリズムが乱れたままになってしまう例がよくあります。生活リズムが乱れると、体調も乱れ、精神面にも影響します。心と身体は密接につながっているからです。次年度スムーズにスタートを切れるように、少なくとも平日は学校があるときと同じような生活リズムで過ごすように心がけましょう。



< 3月は自分磨き >

また、3月は自分の基礎力を高める時期でもあります。進学希望者であれば、出されている課題に取り組むのはもちろんですが、受験科目の弱点補強や総復習をして基礎学力をつける努力をしましょう。さらに、志望校研究・比較も今のうちに十分にしておかなければなりません。就職希望者は実質あと半年です。企業の人と一緒に働きたいと思ってもらえる人材になることが重要です。そのための自分磨きに集中できる期間でもあります。普段学校があるときにはなかなかできないことにも積極的に取り組みましょう。コロナ禍で思うようにいかないこともあるかもしれませんが、アルバイトを新たに始めてみるのもいいでしょう。

また、就職希望者の中には、世の中にどんな仕事があるのか、どんな会社があるのか、よくわかっていない人が実は多いのです。進学希望者も実は同じです。この機会にいろいろ調べてみましょう。やりたい仕事や分野が見つかるかもしれません。

< 世の中のことを知ろう >

さらに、今世の中で何が起きているか、将来どんな影響を及ぼすのか、ニュースに関心を持つことも必要です。興味のあるネットニュースや YouTube だけではダメです。進学先や就職先を選ぶ際にも、将来社会がどう変化するかを頭に入れながら選択しないと損をすることにもなります。今は社会の変化をいち早く察知し、柔軟に対応できる力が求められているのです。そのためには、新聞を読んだり、幅広いニュースに関心を持ったり、疑問に思ったことや知らなかったことを調べてみたり、などやれることは沢山あります。



是非この3月を有意義に過ごして、自分のための充電期間にしてください。

■ 令和3年3月卒業予定者の進路希望・合格状況

3月4日現在

	I 部	II 部	III 部	合計	合格・内定
4 年制大学	5	0	0	5 < 3 >	4 (2)
短期大学	0	0	0	0 < 1 >	0 (1)
専門学校	5	7	2	14 < 8 >	14 (8)
就 職	9	13	0	22 < 25 >	20 (22)
そ の 他	2	3	0	5 < 9 >	5 (9)
合 計	21	23	2	46 < 46 >	43 (42)

※ () 内は昨年度3月3日現在実績。< >は昨年度希望者数。